SOMPO

交付運用報告書

好配当グローバルＲＥＩＴプレミアム・ファンド
通貨セレクトコース
＜愛称＞ トリプルストラテジー
追加型投信／内外／不動産投信

作成対象期間：2024年６月19日～2024年12月18日

第138期 決算日：2024年 7 月18日　第139期 決算日：2024年 8 月19日
第140期 決算日：2024年 9 月18日　第141期 決算日：2024年10月18日
第142期 決算日：2024年11月18日　第143期 決算日：2024年12月18日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界各国のREIT等を実質的な主要投資対象とし、さらに「REITプレミアム（カバードコール）戦略」の活用および６通貨の為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）の獲得を目指すことにより、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第143期末　2024.12.18	
基準価額	2,054円
純資産総額	13,318百万円

第138期～第143期 2024.6.19～2024.12.18	
騰落率※	0.8%
期中分配金合計	60円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。
なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

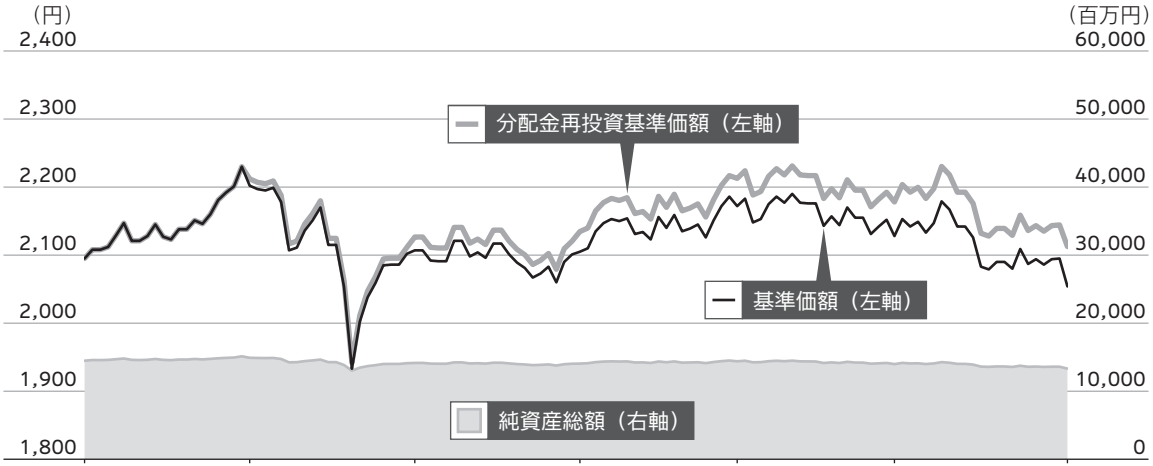
運用報告書（全体版）の閲覧方法

https://www.sompo-am.co.jp/
にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。

SOMPOアセットマネジメント株式会社
東京都中央区日本橋二丁目２番16号　共立日本橋ビル
お問い合わせ先：リテール営業部
（受付時間 営業日の午前９時～午後５時）
0120-69-5432

基準価額の推移



第138期首

基準価額
2,095円

騰落率

0.8%
（分配金再投資基準価額ベース）

第143期末

基準価額
2,054円
（期中分配金合計60円）

- 分配金再投資基準価額の推移は、2024年６月18日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

基準価額の主な変動要因

好配当グローバルＲＥＩＴプレミアム・ファンド　通貨セレクトコース

主要投資対象である「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」の価格が上昇したことから、当ファンドの分配金再投資基準価額も小幅に上昇しました。

UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

保有していたREITなどの価格上昇がプラスに寄与しました。

為替取引では、相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる通貨（ブラジルレアル、インドルピー、メキシコペソ、ハンガリーフォリント、インドネシアルピア、南アフリカランド、カナダドル、ニュージーランドドル、ポーランドズロチ）を購入し、プレミアムの獲得を目指しました。（2024年７月初めにメキシコペソ、南アフリカランドからハンガリーフォリント、カナダドルに、８月初めにカナダドルからメキシコペソに、９月初めにニュージーランドドルからポーランドズロチに、10月初めにポーランドズロチから南アフリカランドに、11月初めにインドネシアルピアからポーランドズロチに入替実行。）この結果、ブラジルレアルやハンガリーフォリントなど、保有する多くの通貨が円に対して下落したことがマイナスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。

ベビーファンド　マザーファンド　マザーファンド以外のファンド

1万口当たりの費用明細

項目	第138期～第143期 2024.6.19～2024.12.18		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	**10円**	**0.485%**	**(a)信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× 各期の日数／年間の日数** **期中の平均基準価額は2,140円です。**
(投信会社)	(4)	(0.193)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(6)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(0)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	**0**	**0.003**	**(b)その他費用＝ 各期中のその他費用／各期中の平均受益権口数**
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	**10**	**0.488**	

注１．期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注２．金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

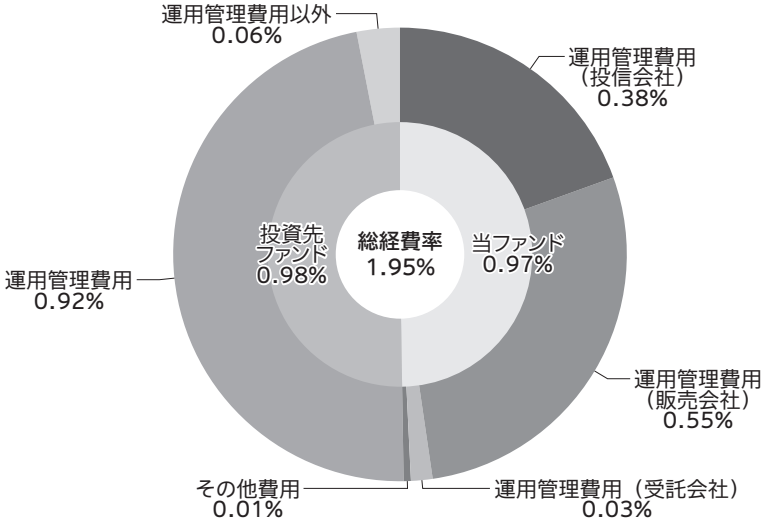
注３．比率欄は「１万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注４．各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.95%**です。

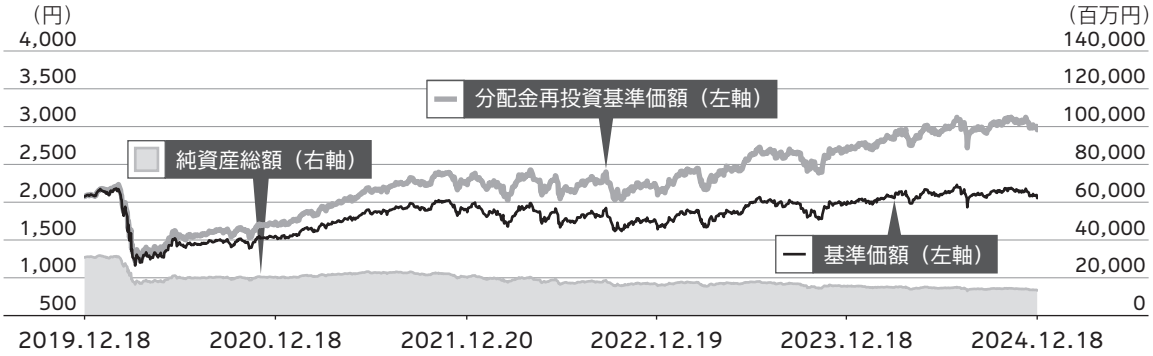


（単位：%）

総経費率(①＋②＋③)	**1.95**
①当ファンドの費用の比率	0.97
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.92
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

注１．当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
注２．各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
注３．各比率は、年率換算した値です。
注４．投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
注５．当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
注６．当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
注７．上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移　2019.12.18～2024.12.18



- 分配金再投資基準価額の推移は、2019年12月18日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2019.12.18 決算日	2020.12.18 決算日	2021.12.20 決算日	2022.12.19 決算日	2023.12.18 決算日	2024.12.18 決算日
基準価額	（円）	2,074	1,553	1,894	1,712	1,966	2,054
期中分配金合計（税引前）	（円）	－	180	120	120	120	120
分配金再投資 基準価額騰落率	（%）	－	△ 16.3	30.3	△ 3.4	22.3	10.6
純資産総額	（百万円）	30,757	20,416	20,366	16,422	15,451	13,318

投資環境

当期のグローバルREIT市場は上昇しました。

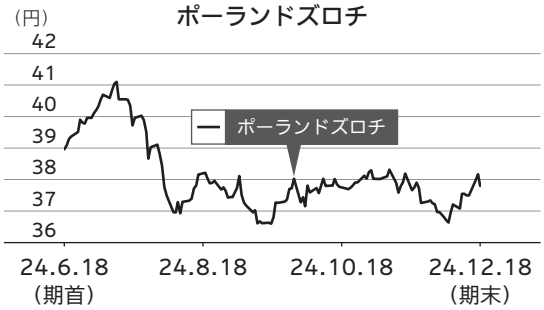
期初から2024年７月中旬にかけては、欧米での利下げ観測の高まりなどから長期金利が低下する中、堅調な展開となりました。８月中旬にかけては持ち高調整の売りなどからもみ合う展開も見られたものの、欧米における利下げが好感され、９月中旬にかけて再び上昇しました。10月前半にかけては、中東情勢の緊迫化が投資家心理の重石となり下落する展開となりました。その後、米国の一部のリート銘柄の好決算やECB（欧州中央銀行）による利下げなどを背景に、一時的に反発したものの、欧米の長期金利の上昇やウクライナ情勢を巡る地政学リスクの高まりなどを背景に、11月中旬にかけて下落基調が継続しました。11月末にかけては、欧米の長期金利が低下したことなどから上昇したものの、米国の根強いインフレ圧力による金融政策の不透明感の高まりなどから、期末にかけて再び下落しました。期を通じては上昇しました。

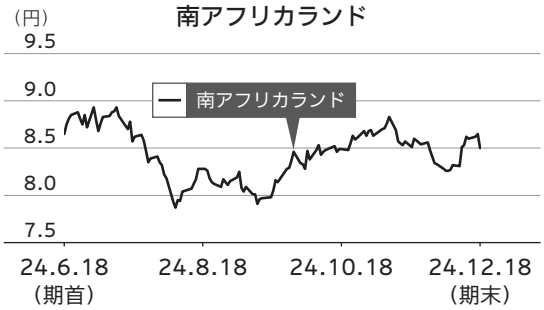
為替市場では、ブラジルレアルやハンガリーフォリントなど保有する多くの通貨が円に対して下落しました。

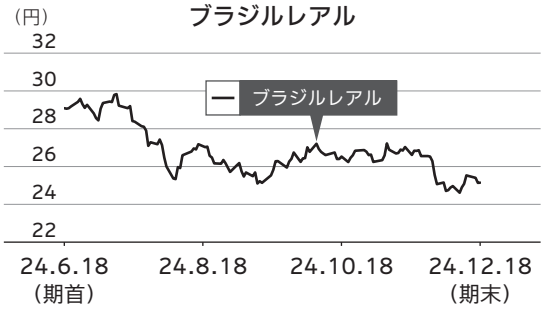
REIT指数の推移

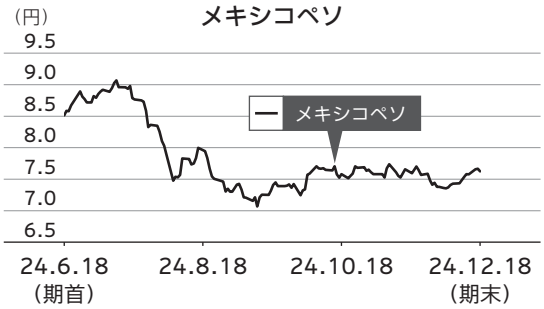
（出所：Bloomberg）

為替レートの推移（対円）









（出所：Bloomberg および投資信託協会）

注１．為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

注２．当期末時点で保有している通貨について表示しております。

当該投資信託のポートフォリオ

「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」への投資比率を高位に保ちました。

UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

世界のREITおよび不動産関連の株式などの中から相対的に利回りが高いと考えられる銘柄を厳選して投資を行いました。また、REITのカバードコール戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指し、ファンドのトータルリターンの向上を目指しました。

為替取引においては相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる通貨（ブラジルレアル、インドルピー、メキシコペソ、ハンガリーフォリント、インドネシアルピア、南アフリカランド、カナダドル、ニュージーランドドル、ポーランドズロチ）を購入し、プレミアムの獲得を目指しました。

損保ジャパン日本債券マザーファンド

金利戦略は、2024年６～７月、11月はデュレーションを短期化、９～10月はデュレーションを長期化、８月、12月はベンチマーク並みとするなど、デュレーションの幅は機動的に変更しました。債券種別戦略は、非国債のオーバーウェイトを継続しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

分配金

収益分配金については、収益分配方針に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税引前）

項目	第138期 2024.6.19 ～ 2024.7.18	第139期 2024.7.19 ～ 2024.8.19	第140期 2024.8.20 ～ 2024.9.18	第141期 2024.9.19 ～ 2024.10.18	第142期 2024.10.19 ～ 2024.11.18	第143期 2024.11.19 ～ 2024.12.18
当期分配金	**10**	**10**	**10**	**10**	**10**	**10**
（対基準価額比率）	0.452%	0.472%	0.473%	0.458%	0.468%	0.484%
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	1,803	1,805	1,807	1,810	1,813	1,815

注１．「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注２．円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注３．当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期毎にインカム収入※を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

※ インカム収入とは、REITの配当収入のほか、オプションを売却した対価として受け取る権利料（オプションプレミアム）、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）収入等をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

今後の運用方針

好配当グローバルＲＥＩＴプレミアム・ファンド　通貨セレクトコース

「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」および「損保ジャパン日本債券マザーファンド」を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。

UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

日本を含む世界各国の取引所に上場されている相対的に利回りが高いと判断されるREITおよび不動産関連の株式などを実質的な主要投資対象とし、相対的に高い配当収入などの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。また、カバードコール戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指します。

加えて、原則、相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる通貨の為替取引を行い、為替取引によるプレミアムの獲得を目指します。

損保ジャパン日本債券マザーファンド

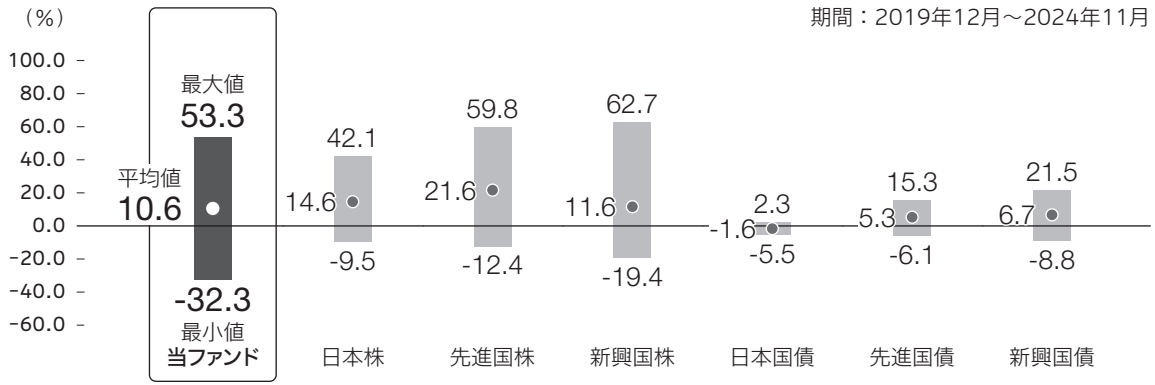
金利戦略については、相場環境に応じてデュレーション戦略を中心に機動的に変更する方針です。

債券種別戦略については、非国債をオーバーウェイトする戦略を継続する方針です。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信
信託期間	2013年１月29日から2027年12月16日まで
運用方針	インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。
主要投資対象	**好配当グローバルＲＥＩＴプレミアム・ファンド　通貨セレクトコース** 投資信託証券
	UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency 日本を含む世界各国の取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）及び不動産関連の株式等 ※投資顧問会社　UBPインベストメンツ ※副投資顧問会社 ・TCW　インベストメント　マネジメント　カンパニー ・ユニオン　バンケール　プリヴェ　ユービーピー　エスエー
	損保ジャパン日本債券マザーファンド 日本の公社債
運用方法	① 日本を含む世界各国の取引所に上場されている相対的に利回りが高いと判断されるREIT（リート、不動産投資信託証券）及び不動産関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、相対的に高い配当収入等の確保と信託財産の成長を図ることを目指します。 ②「REITプレミアム（カバードコール）戦略」の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指し、ファンドのトータルリターンの向上を目指します。 ③ 原則、相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる６通貨の為替取引を行い、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）の獲得を目指します。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



＊ 上記期間の各月末における直近１年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

＊ 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関しての詳細は18ページをご参照ください。

当該投資信託の組入資産の内容

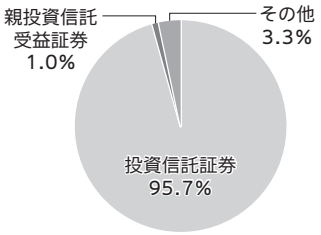
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

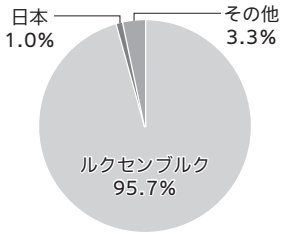
	第143期末 2024.12.18
UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency	95.7%
損保ジャパン日本債券マザーファンド	1.0%

注．比率は第143期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分

注．比率は第143期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

純資産等

項目	第138期末 2024.7.18	第139期末 2024.8.19	第140期末 2024.9.18	第141期末 2024.10.18	第142期末 2024.11.18	第143期末 2024.12.18
純資産総額	14,911,333,176円	14,149,821,610円	14,057,163,207円	14,394,946,764円	13,983,519,514円	13,318,632,749円
受益権総口数	67,713,636,935口	67,141,068,838口	66,792,401,284口	66,284,879,256口	65,713,651,921口	64,828,030,103口
１万口当たり基準価額	2,202円	2,107円	2,105円	2,172円	2,128円	2,054円

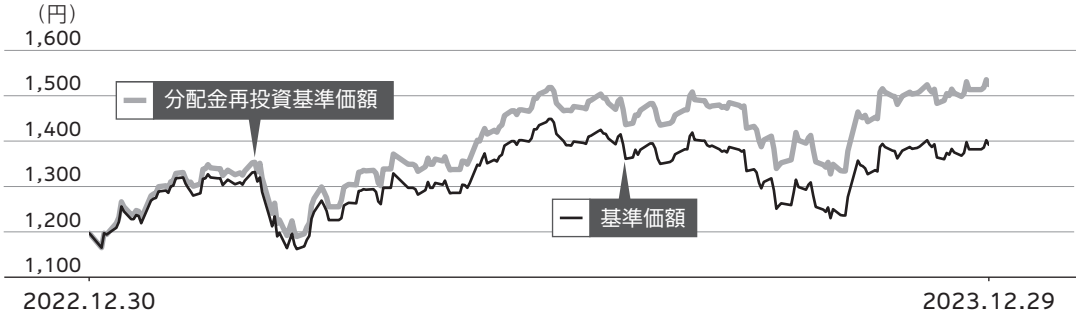
※ 当作成期間（第138期～第143期）中における追加設定元本額は779,544,330円、同解約元本額は5,057,442,224円です。

組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

基準価額の推移



- 基準価額は、好配当グローバルＲＥＩＴプレミアム・ファンド　通貨セレクトコースの基準価額算出に用いた価額（算出日の前日（海外）の価額）を表示しています。
- 分配金再投資基準価額は、2022年12月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

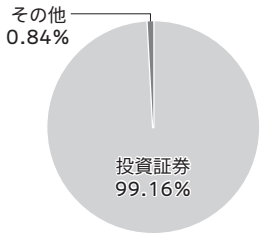
１万口当たりの費用明細

当該期間（2023年１月１日～2023年12月31日）の１万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載していません。

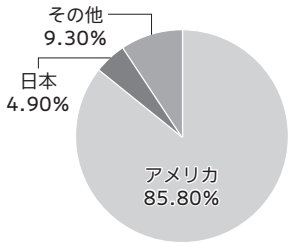
組入上位10銘柄

	銘柄名	通貨	業種	比率
1	EQUINIX INC	米ドル	データセンターREIT	6.3%
2	AMERICAN TOWER CORP	米ドル	電波塔REIT	6.0%
3	WELLTOWER INC	米ドル	ヘルスケアREIT	5.9%
4	GAMING AND LEISURE PROPERTIE	米ドル	その他専門REIT	4.5%
5	SIMON PROPERTY GROUP INC	米ドル	店舗用REIT	4.3%
6	VICI PROPERTIES INC	米ドル	その他専門REIT	4.2%
7	GOODMAN GROUP	オーストラリア・ドル	工業用REIT	4.2%
8	CBRE GROUP INC - A	米ドル	不動産サービス	4.1%
9	VENTAS INC	米ドル	ヘルスケアREIT	4.1%
10	BOSTON PROPERTIES INC	米ドル	オフィスREIT	3.8%
	組入銘柄数		29銘柄	

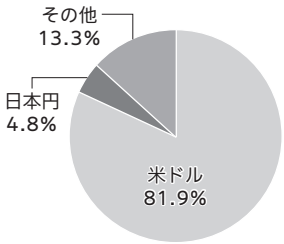
資産別配分



国別配分



通貨別配分



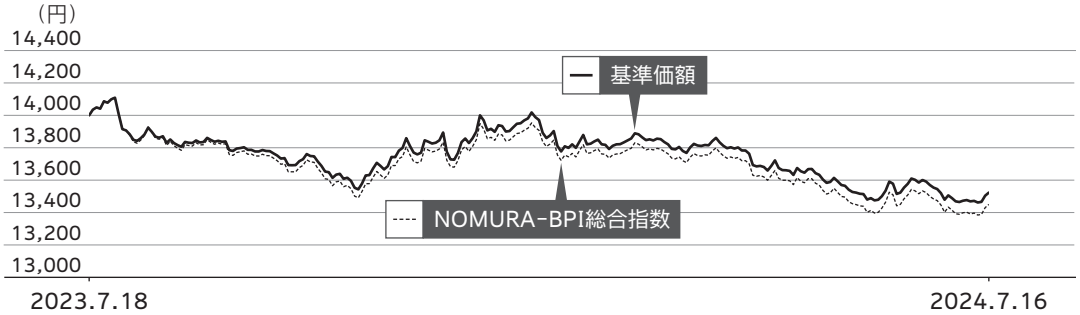
注１．組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの決算日（2023年12月31日）現在のものです。

注２．比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

注３．組入上位10銘柄および通貨別配分は、UBPインベストメンツおよびTCWインベストメントマネジメントカンパニー、ユニオンバンケールプリヴェユービーピーエスエーが作成したデータを掲載しています。資産別配分および国別配分は、組入ファンドの財務諸表より、委託会社が翻訳し作成したものです。

損保ジャパン日本債券マザーファンド

基準価額の推移



● ベンチマーク（NOMURA-BPI総合指数）の推移は、2023年７月18日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

１万口当たりの費用明細

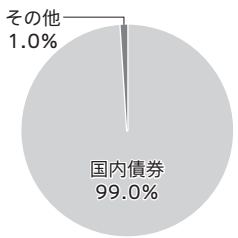
項目	2023.7.19～2024.7.16	
	金額	比率
その他費用	**0円**	**0.001%**
（その他）	（0）	（0.001）
合計	**0**	**0.001**

期中の平均基準価額は13,743円です。

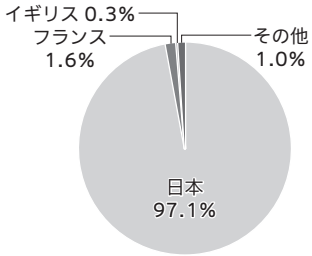
組入上位10銘柄

	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	第４５９回利付国債（２年）	国債証券	日本円	日本	3.3%
2	第３７３回利付国債（１０年）	国債証券	日本円	日本	3.2%
3	第１８３回利付国債（２０年）	国債証券	日本円	日本	2.9%
4	第３６７回利付国債（１０年）	国債証券	日本円	日本	2.9%
5	第３７１回利付国債（１０年）	国債証券	日本円	日本	2.8%
6	第３６４回利付国債（１０年）	国債証券	日本円	日本	2.7%
7	第１６５回利付国債（５年）	国債証券	日本円	日本	2.6%
8	第３５２回利付国債（１０年）	国債証券	日本円	日本	2.6%
9	第３５８回利付国債（１０年）	国債証券	日本円	日本	2.2%
10	第１６７回利付国債（５年）	国債証券	日本円	日本	2.2%
	組入銘柄数		119銘柄		

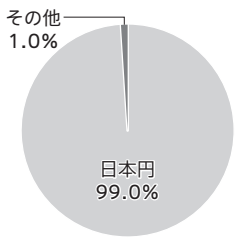
資産別配分



国別配分



通貨別配分



注１．基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注２．１万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記（１万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注３．組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2024年７月16日）現在のものです。

注４．比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社に帰属します。

MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に円換算しています。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPI国債

野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

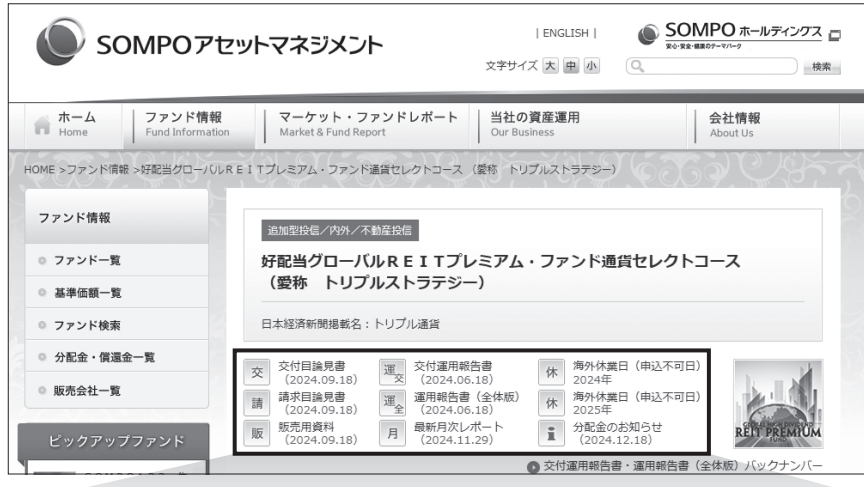
JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

好配当グローバルＲＥＩＴプレミアム・ファンド　通貨セレクトコース　検索

https://www.sompo-am.co.jp/fund/0936/price.html



各書類の最新版をご確認いただけます。

交　交付目論見書
当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運交　交付運用報告書
当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休　海外休業日（申込不可日）
購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請　請求目論見書
交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

運全　運用報告書（全体版）
交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

分配金のお知らせ
決算期の分配金の推移についてお知らせいたします。

販　販売用資料
目論見書を補完する内容をご説明しております。交付目論見書と併せてご覧ください。

月　最新月次レポート
当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。